

企業価値を高める“モノづくり”のための“品質革新”と“マネジメント向上”をめざす  
品質保証部門の責任者・マネジャー・次世代リーダーによる相互啓発と共同研究の会

メンバー  
募集

第20期

# 品質革新 マネジメントフォーラム

## 開催にあたって

わが国企業ではグローバル競争が厳しい折り、日本の強みを生かした“モノづくり改革”にはさらなる独創性の創出が必須であり、その業務推進、戦略策定にあたっては、日本の品質管理の「伝統」を活かしながら「品質重視の経営スタイル」を目指す新たな動きが求められてきております。

当会ではこれらの問題意識に立脚し、2000年度より、業種・業界を越えた品質保証部門の責任者・マネジャー・次世代リーダーの異業種研究交流会として本フォーラムを発足致しました。

各社で抱える問題点や課題について、胸襟を開いた相互啓発とメンバー交流を通じ、他では得難い共感と親睦を深め、新たな活力を体得頂くことが本フォーラムのねらいです。

第20期を迎えるにあたり、問題意識の高い熱意のある方々のご参加をお待ちしております。

正式入会をご検討中の方は、第1回例会に限り無料で体験参加頂けます（要事前予約）。

## 第1回例会【基調講演・オリエンテーション・懇親会】

2019年10月24日(木) 13:00~18:00

会場:主婦会館プラザエフ(東京・四ツ谷)

### 【基調講演】

### 『品質向上とコスト削減を両立させる【品質コストマネジメント】』

早稲田大学商学大学院 教授 伊藤 嘉博 氏

【ご略歴】城西大学経済学部専任講師、成蹊大学経済学部教授、上智大学経済学部教授、神戸大学大学院経営学研究科教授を経て、2005年4月より現在の早稲田大学商学大学院教授。【受賞】日経品質管理文献賞(デミング賞文献賞) 1999年11月/原価計算研究学会賞 1999年10月【著書、論文】「実践 品質コストマネジメントー最小のコストで最高の品質を実現する(日科技連出版社2009年9月)」/わが国の品質管理実践革新の可能性と品質コストが果たす役割に関する考察(早稲田商学2013年3月)/サービスの品質およびコストの統合マネジメントシステム構築の可能性(商学研究科紀要2007年3月)その他、管理会計、社会科学、経営学、会計学の分野での著書など多数。



グループディスカッション/オリエンテーション/メンバー交流会

## 第2回例会【見学会と合宿研究会】

2019年12月6日(金)~7日(土)

会場:静岡県御殿場市方面での宿泊研修を予定

### 【見学会】 特種東海製紙(株) 三島工場・Pam館の見学と品質保証体制についての意見交流

(注) ご同業企業様は見学いただけない場合がございます。予めご了承下さい。

### 【合宿研究会】 テーマ別グループ討議の発足に向けての意見交流

## 第3回例会【講演とグループ別討議】

2020年1月16日(木) 13:00~17:00

会場:アイビーホール(東京・表参道)

### 【講演】

### 『コマツにおける品質保証の考え方と実践(仮題)』

コマツ シニア・フェロー(品質担当) 山田 透 氏

\*当日10:30~12:00は【チュートリアルコース「基本に立ち返って考えるQMS入門」/講演:H2Lab代表 原博氏(フォーラムアドバイザー)を開催いたします。



## フォーラムの構成と運営要領

### ◆ 基本理念

本フォーラムは、参加メンバーの共同研究と相互啓発を通じて、品質革新に向けた実践方策、経営改革を目指した質の向上、人材育成等の諸問題を取り上げ、主体的にその見解と具体策を交流・討議し合うことを目的とします。

### ◆ メンバー

本社・事業部・工場の品質保証部門、CSR／環境安全部門等の責任者・マネージャー・ご担当者を対象とします。また、参加メンバーはギブアンドテイクをモットーに主体的に研究討議に参加し、その成果はメンバー間で共有するものとします。

### ◆ 開催期間 2019年10月～2020年9月（全10会合）

### ◆ 会場 東京都内会議室 \*主に、東京・表参道「アイビーホール」で実施。

\*合宿研究会や見学会等は主に地方開催となります。詳細が決まり次第ご案内致します。

### ◆ 例会日と例会連絡 例会の詳細は、事前にEメールにてご案内を申し上げます。

原則として「年間プログラム」の開催日程に沿って開催（13:00～17:00）

### ◆ 運営幹事（会社名50音順）

\*メンバーの代表として本フォーラムの活動にご協力頂くとともに、グループ討議の進行・運営サポートを頂きます。

香取 知氏 グローリー(株) 品質保証本部 品質保証四部 品質保証1Gグループマネージャー

渡邊 淳氏 小林製薬(株) 信頼性保証本部 品質保証監査部 部長

山田 透氏 コマツ シニア・フェロー（品質担当）

今川 忠憲氏 シーシーエス(株) 生産部門 製造部 兼 品質管理課 部長

森馬 洋氏 住友化学(株) 情報電子化学品質保証室 グローバル品質保証担当部長

佐藤 勇一氏 東芝デバイスソリューション(株) 経営企画部 品質保証チーム シニアエキスパート

黒木 信宏氏 富士フイルム(株) CSR推進部 環境・品質マネジメント部 技術マネージャー

臼井 剛氏 ヤマハ(株) 品質保証部 グローバル品質戦略グループリーダー

### ◆ アドバイザー \*本フォーラムの活動に対し、適宜アドバイス・サポートを頂きます。

松浦 強氏 ジャパンフーズ(株) 監査役／オフィスM企画 代表（元オリンパス(株) 品質環境本部長）

原 博氏 H2 Lab. 代表（元富士フイルム(株) 環境・品質マネジメント部技術担当部長）

一柳 高人氏 MS2i 代表（元コニカミノルタ(株) 環境経営・品質推進部品質推進グループ課長）

※8月末日現在 他数氏ご依頼中

## 今期（第19期）のグループ討議・4つのテーマについて

グループ	討議テーマとポイント
A	<b>品質保証活動による「儲かる事業」への変革</b> 当グループでは討議の方向性の一例として、①事業と連携したQMSの確立に向けた横串活動、②開発・設計プロセスの源流管理と品質保証プロセスの変革、③品質戦略・品質方針に基づいた組織目標への展開方法、等々の視点・課題意識を掲げ、これらについて参加者の現状と課題、問題意識を抽出・共有した上で、討議したい、また深掘りしたいポイントを選択頂きながらグループ討議を進めてまいります。
B	<b>「新時代のグループ&amp;グローバル品質」の課題共有と解決策</b> 当グループでは、「グループ&グローバル品質」をキーワードに、ものづくりにIoTやAIなどの手法も取り入れられつつある新たな時代の品質について、Give&Take の精神のもと、①海外拠点と日本本社との役割、関与の仕方、②生産と品質に、いかにIoT/AIを取り入れるか、③グローバル品質人材育成と品質マインド、④現地工場、サプライヤ、製造委託先の監査と指導、等々の視点も含めた課題共有を行い、解決策を討議します。
C	<b>人財の育成を意識した「品証視点の浸透策・品証キャリアパス」</b> 昨期は「自ら気づき行動できる人財」を育成するために、上司がすべきことについて議論し、所属員の「気づき力」「行動モチベーション」を高めるアプローチ法についてまとめました。 今期はさらに発展させ、品質理念を理解し自ら動くことのできる「自律組織」とするための組織的仕組み、品証所属員のキャリアパスはどうあるべきかなどを各社の取り組み事例を参考にしながら議論し、「組織としての成長策」の提言にまとめていきたいと思っております。
D	<b>温故知新のアプローチによる「品質保証の基礎力向上」</b> 各社には、先人達が築き上げてきた品質保証に関わる仕組みや基準が多数あります。そして私たちは、それらを活用し日々の業務を推進しています。しかしいつの間にか、仕組みなどが創られた背景は忘れ去られ、形だけの運用がなされている部分はないでしょうか。この機会に温故知新のアプローチで、従来からある品質保証の仕組みを見つめ直したり、過去の品質改善事例の肝を改めて深掘りすることで、品質保証の基礎力を向上させる方策について議論しましょう。

※上記以外の希望テーマでのグループ発足も検討いたします。メンバー自身でご提案頂き、新テーマを発足する事も可能です。

※参加人数によっては、テーマ変更やグループの再編、他グループへの移動をお願いする場合がございます。予めご承知おきください。

## 今期(第20期)の年間プログラム

開催日	内容
<b>第1回例会</b> 10月24日(木) 13:00~18:00	<b>基調講演</b> 『品質向上とコスト削減を両立させる【品質コストマネジメント】』 早稲田大学商学大学院 教授 <b>伊藤 嘉博 氏</b> <b>グループディスカッション</b> <b>オリエンテーション</b> <b>メンバー交流会</b>
<b>第2回例会</b> 12月6日(金)~7日(土) 【見学会・合宿研究会】	<b>見学会</b> 特種東海製紙(株) 三島工場、Pam館の見学と 品質保証体制についての意見交流 *ご同業企業様は見学いただけない場合がございます。予めご了承ください。 <b>合宿研究会</b> テーマ別グループ討議の発足に向けての意見交流 *静岡県御殿場市方面での宿泊研修を予定
<b>第3回例会</b> 2020年1月16日(木) 13:00~17:00	<b>講演</b> 『コマツにおける品質保証の考え方と実践(仮題)』 コマツ シニア・フェロー(品質担当) <b>山田 透 氏</b> <b>グループ別集中討議</b> <b>チュートリアルコース</b> 『基本に立ち返って考えるQMS入門』(10:30~12:00開催) 講演: H2Lab 代表 <b>原 博 氏</b> (フォーラムアドバイザー)
<b>第4回例会</b> 2月6日(木) 13:00~17:00	<b>以降のプログラムについて</b> 参加メンバーの皆様の問題意識、各グループの課題意識をもとにゲストを選定してまいります。 <b>通常例会</b> 通常例会は下記の構成で進めてまいります(時間配分は目安です)。
<b>第5回例会</b> 3月5日(木) 13:00~17:00	<div style="border: 1px solid #ccc; padding: 10px; background-color: #f0f0f0;"> <p style="text-align: center;"><b>13:00</b> ..... ➤ <b>15:00</b> ..... ➤ <b>17:00</b></p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;"><b>ゲスト講演またはメンバーによる 品質話題提供</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・品証体制を取り巻く今日的課題の把握と整理</li> <li>・先進の取り組み事例、アプローチ策</li> <li>・専門家による品質革新の新しい潮流、他</li> </ul> </div> <div style="border: 1px solid #ccc; padding: 5px; width: 45%;"> <p style="text-align: center;"><b>個別テーマに沿った グループ集中討議</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・参加企業相互の事例交換</li> <li>・課題解決策の徹底追求</li> <li>・他では聞けない知識の共有、他</li> </ul> </div> </div> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">                         先進企業の第一線実務家や専門家等をお招きし、品質保証に関連する様々な視点からお話を伺います。                          その後、質疑・意見交換を通じて双方向のコミュニケーションを図ります。                     </p> <p style="font-size: small; margin-top: 10px;">                         今期(第20期)は4つのテーマ(案)を挙げさせていただきました。メンバーの皆様は各グループに分かれ各社の課題への取り組み等について意見交換をして頂きます。                          ホンネの議論の中から、新たなアイデア・次の展開へのヒントを探ります。                     </p> </div>
<b>第6回例会</b> 4月16日(木) 13:00~17:00	
<b>第7回例会</b> 5月中下旬(金・土) (見学会・合宿研究会)	
<b>第8回例会</b> 6月4日(木) 13:00~17:00	<b>見学会・合宿研究会</b> 5月中下旬(金、土)開催の第7回例会では、①事業所等の見学と取り組み拝聴~意見交流、②時間の制約から解放された中で、議論・討議の深化を図って頂くとともに、メンバー間の親睦も深めて頂きます。
<b>第9回例会</b> 7月16日(木) 13:00~17:00	次回の最終発表会に備え、グループ別の集中討議
<b>第10回例会</b> 9月3日(木) 13:00~18:30	I. 各グループより、討議成果報告と全体共有 II. 終了懇談会~今後の研究活動推進に向けて

\*上記は変更の可能性もございます。予めご了承ください。



## 前期(19期)の活動経過

1	(基調講演)「スマートプロセス時代の品質保証部門の役割」 (グループディスカッション/オリエンテーション/メンバー交流会)	東京工業大学 名誉教授 長田 洋 氏
2	(見学会・現地講演) (株)オカムラ 御殿場事業所の見学と意見交換 (合宿研究会) テーマ別グループ討議発足に向けての意見交流	
3	(ゲスト講演)「M&Aプロセスにおける品質保証部門の役割」 (グループ別集中討議)	ATカーニー(株) プリンシパル 窪川 泰 氏
4	(アドバイザー講演)「品質最優先の経営革新～品質を根にした経営～」 (グループ別集中討議)	オフィスM企画 代表 松浦 強 氏
5	(ゲスト講演)「世界一の品質を目指した医療機器開発」 (グループ別集中討議)	マニー(株) 取締役会副議長 (前取締役兼執行役会長)
6	(アドバイザー講演)「プロセスアプローチによる事業貢献～ISO9001:2015のウラを読む」 (グループ別集中討議)	MS2i 代表/(株)テクノファ コンサルタント/SGSジャパン(株) 教育訓練部 講師 一柳 高人 氏
7	(見学会・現地講演) (株)安川電機 ロボット工場、歴史館の見学と現地講演、意見交流 (合宿研究会) グループ別の集中討議	
8	(ゲスト講演)「がんこフードサービスにおけるサービス品質向上に向けた取り組み」 (グループ別集中討議)	がんこフードサービス(株) 取締役副社長/立命館大学 客員教授
9	最終発表会に向け、グループ別に徹底集中討議	
10	各グループより1年間の研究討議結果についての発表会。終了後は懇親会	

## メンバーの声(ご参加アンケート、コメントより抜粋)

- ◆QMSの基本であるプロセスアプローチや施策・KPIの立案に関する理解と知見が広がった。単に各社の取組み共有や教科書的な内容レビューでなく、参加メンバーの力量UPにつながる演習などもあったことから、非常に有意義。
- ◆誰も知らない業界を題材にして、QMS構築を検討する作業は、未経験であり勉強になった。
- ◆グローバル品質をキーワードに、KPI/KGI、AI/IoT、サプライヤー管理、品質基準等を議論してきたが、各社、国内と海外(地域による差)の管理レベルの違いに課題を抱えていることが分かった。
- ◆各テーマについて、課題を持ちよるが、その課題に対し自社の改善ヒントのようなものが見えた。
- ◆共通の認識課題に対して、各自自社の事例紹介を行うやり方はとても参考になり、参加してよかったと感じている。
- ◆ワールドカフェなどで参加者全員が意見交換でき、よい雰囲気。フォーラム終了後には自主的なコミュニケーションの機会を頻繁に設けており、必要に応じて深掘り等ができています。
- ◆今後激変する世の中に対応する為に、みんなが手探り状態の中で試行錯誤しながらディスカッションできたことは非常に良い経験となりました。

## 会議の風景



通常例会の風景/ゲスト講演時



グループ別集中討議の風景

## チュートリアルコース『基本に立ち返って考えるQMS入門』のご案内

**開催日程** 第3回例会(1/16開催) 開始前に実施  
10:30～12:00

**対象** 第20期主登録者と副登録者のうち、チュートリアルコースにご参加を希望される方

チュートリアルコースは本例会のプレコースとの位置付けとして、今期初めてご参加されるメンバーを対象に行います。内容は、当フォーラムのアドバイザーの原 博氏から、フォーラム参加の心構えや品質マネジメントの基本的な考え方について解説頂きます。

# 前期(第19期)ご参加メンバー一覧(主登録者および副登録者)

\*敬称略・順不同

No.	会社名	所属・役職	No.	会社名	所属・役職
1	(株)アルバック	生産本部 品質保証部 部長	25	ヤマハ発動機(株)	CS本部 コーポレート品質保証部 品質保証グループ担当
2	グローリー(株)	品質保証本部 品質保証四部 品質保証1グループグループマネージャー	26	ヤマハ発動機(株)	CS本部 お客様品質統括部長
3	小林製薬(株)	信頼性保証本部 品質保証監査部 部長	27	サンスターグループ	薬事/品質保証部 品質保証グループ 課長
4	シーシーエス(株)	生産部門 製造部 兼 品質管理課 部長	28	サンスターグループ	薬事/品質保証部 品質保証グループ
5	住友化学(株)	情報電子化学品質保証室 グローバル品質保証担当部長	29	住友化学(株)	エネルギー・機能材料品質保証室 主席部員
6	東芝デバイスソリューション(株)	経営企画部 品質保証チーム シニアエキスパート	30	住友化学(株)	千葉工場 品質管理部 部長
7	富士フイルム(株)	CSR推進部環境・品質マネジメント部 技術マネージャー	31	小林製薬(株)	信頼性保証本部 品質保証監査部 国際担当課長
8	ヤマハ(株)	品質保証部 グローバル品質戦略 グループリーダー	32	小林製薬(株)	信頼性保証本部 品質保証監査部 国際・桐灰品質保証監査グループ 係長
9	オフィスM企画	代表(元、オリンパス(株))	33	小林製薬(株)	ヘルスケア品質保証監査グループ 係長
10	H2 Lab.	代表(元、富士フイルム(株))	34	ポーラ化成工業(株)	品質管理課長
11	MS2i	代表(元、コニカミノルタ(株))	35	ダイキン工業(株)	空調生産本部 品質管理部
12	グローリー(株)	品質保証本部 遊技・OEM品質保証部 品質保証1Gグループマネージャー	36	ダイキン工業(株)	空調生産本部 品質管理部
13	グローリー(株)	品質保証本部 金融品質保証部 品質保証1G 主任技師	37	(株)アルバック	生産本部 品質保証部 品質システム課
14	パナソニック(株)	エコソリューションズ社 品質・環境部 品質企画課主務	38	(株)アルバック	人財センター 副参事
15	パナソニック(株)	エコソリューションズ社 品質・環境部 品質企画課	39	YKK(株)	工機技術本部 品質・環境室 室長
16	宇部興産(株)	化学カンパニー 化学品質保証部 品質保証グループ・グループリーダー	40	YKK(株)	工機技術本部 品質・環境室
17	宇部興産(株)	化学カンパニー 化学生産本部 堺工場 品質保証グループ・グループリーダー	41	(株)日立国際電気	品質保証本部 主任技師
18	宇部興産(株)	化学カンパニー 化学生産本部 宇部ケミカル工場 品質管理グループ・グループリーダー	42	イビデン(株)	生産推進本部 IMS推進G
19	(株)村田製作所	生産本部 品質保証部 品質設計課	43	イビデン(株)	生産推進本部 IMS推進G
20	(株)村田製作所	生産本部 品質保証部 品質企画課	44	富士ゼロックス(株)	CS品質本部 品質保証部 グループ長
21	シーシーエス(株)	品質保証課 主査	45	富士ゼロックス(株)	CS品質本部 品質保証部 グループマネージャー
22	ヤマハ(株)	品質保証部 品質評価グループ リーダー	46	富士通(株)	Qfinity推進室 シニアマネージャー
23	ヤマハ(株)	楽器事業本部 品質保証部 品質保証グループ 主幹	47	ニプロ(株)	信頼性保証部 医薬品質保証課 部長
24	富士フイルム(株)	光学・電子映像事業部 品質保証グループ	48	ニプロ(株)	信頼性保証部 医薬品質保証課 係長
			49	コマツ	シニア・フェロー

## 一般社団法人 企業研究会のプロフィール

異業種交流による企業間ネットワークの構築と「知の交流・移転」

1948年、当時の基幹産業でありました旧鉄鋼5社の経営幹部の自主的な勉強会からスタートし、戦後の復興とともに個別企業の経営管理諸制度の再構築について意見交流・共同研究を重ね、その成果を個別企業に反映させてきました。

このような「知の交流と移転」により企業のマネジメントのレベルアップに寄与し、そして今日、異業種企業による約40の研究交流会が活発に運営され、延べ1,400社の強力な人材ネットワークを基盤として経営革新を担う多彩な人材が経営の実践視点から交流し、学び合っています。

## 参加要領

### 参加料

1社、1～2名様でご参加の場合（主登録者+副登録者①）※税込み

●正会員

**253,000円**（本体価格230,000円）

●一般

**286,000円**（本体価格260,000円）

1社、3名様でご参加の場合（主登録者+副登録者①+副登録者②）

●正会員

**308,000円**（本体価格280,000円）

●一般

**341,000円**（本体価格310,000円）

※2019年10月開催のため、税率を10%としております。

※各社派遣されるご人数様により、参加料が上記2通りございます。\*見学会、懇親会等を開催の場合は、別途実費を申し受けます。

\*分割お支払い等も承ります。お気軽にご相談ください。\*期の途中で副登録人数の変更は応じかねますので、予めご了承下さい。

### 申込方法

当会のホームページからお申し込みが可能です。確認のご連絡を差し上げた後、請求書等をお送り致します。書面にてお申込みの場合は、以下の申込書をご記入の上、FAXにてお送りください。

### 体験参加について

第1回例会（10/24）は、入会ご検討中の方に限り、正式申込前の体験参加が可能です。

会場の雰囲気など実際にご覧頂いた上でご決定ください（人数制限がございます）。

体験参加ご希望の方は、下記の申込書の体験参加の欄にチェックの上お申込みください。

※お願い 講演部分のみのご参加はお断りさせていただいております。予めご了承ください。

### お申込み お問い合わせ

一般社団法人企業研究会 担当 小野原

TEL: 080-1393-5593 FAX: 03-5215-0951

e-mail: onohara@bri.or.jp

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR麹町ビル2F

## 第20期 品質革新マネジメントフォーラム 申込書

事業コード: 190314

一般社団法人企業研究会 担当 小野原 宛

申込日 2019年 月 日

会合の趣旨に賛同し、下記により参加を申し込みます。

参加検討中につき、第1回例会の体験を申し込みます。

会社名			
会社所在地（〒 ）			
主登録者 氏名	-----	所属	役職
e-mail		TEL	FAX
副登録者① 氏名	-----	所属	役職
e-mail		TEL	FAX
副登録者② 氏名	-----	所属	役職
e-mail		TEL	FAX
備考			

\*申込書にご記入頂いた個人情報は、本フォーラムに関する確認・連絡および当会主催のご案内をお送りする際に利用させていただきます。

\*申込書をご送信いただく際は、FAX番号をお間違えないようご注意ください。